

漢方製剤 麻黄湯

コルゲン^{ユー}顆粒かぜ薬

コルゲン^{ユー}顆粒かぜ薬は、漢方処方である「麻黄湯」を適量^{*}配合した顆粒剤です。麻黄湯は古くからかぜのひきはじめの「寒け」、「発熱」、「ふしぶしの痛み」がある方に用いられており、これらの症状にすぐれた効果を発揮することが知られています。

製品特長

- 「寒けがする」、「熱がある」などの症状がみられる、かぜのひきはじめによく効きます。
- 眠くなる成分を含んでいません。
- 朝と夕の1日2回の服用で効くので、昼間忙しい方にも服用しやすくなっています。

^{*}出典に記載されている全ての生薬の一日最大配合量を配合しています。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

- ① 次の方は服用しないでください
体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- ② 短期間の服用にとどめ、連用しないでください



相談すること

- ① 次の方は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 胃腸の弱い人。
(4) 発汗傾向の著しい人。
(5) 高齢者。
(6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(7) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
(8) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- ② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感
その他	発汗過多、全身脱力感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこぼばりに加えて、脱力感、 筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。





- ③ 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

体力充実して、かぜのひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体のふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症：感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり

用法・用量

下記の量を、食前又は食間にそのまま水かお湯にて服用してください。またはお湯に溶かしてよくかき混ぜた後、温服してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1包 	2回 朝夕
7歳以上15歳未満	2/3包 	
4歳以上7歳未満	1/2包 	
2歳以上4歳未満	1/3包 	
2歳未満	✕ 服用しないこと	

● 食間とは「食事と食事の間」のことで、たとえば朝食と昼食の間のことをさします。食事中に服用するというではありません。

<用法・用量に関連する注意>

- ① 用法・用量を厳守してください。
- ② 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分・分量(2包:3.6g中)

以下の生薬より抽出した麻黄湯エキス1.92gを含有しています。

マオウ5.0g ケイヒ4.0g キョウニン5.0g カンゾウ1.5g

[添加物] ケイ酸Al、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、乳糖

<成分・分量に関連する注意>

本剤には生薬が配合されていますので、製品により色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- ① 高温をさけ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- ② 小児の手の届かない所に保管してください。
- ③ 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- ④ 1包を分割した残りを服用する場合、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- ⑤ 使用期限(外箱に記載)をすぎた製品は服用しないでください。

本製品に関するお問い合わせ

お買い求めのお店又は下記へお願いします。

興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センター

TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
受付時間：月～金(祝日を除く)9:00～17:00

● 興和製品サイト <https://hc.kowa.co.jp/otc>



製造販売元 興和株式会社

〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14